

桐生商工だより



桐生市役所

Kiryu City Hall

絵葉書に見る桐生⑪

「桐生市役所」

桐生市が昭和30年に発行した絵葉書から「桐生市役所」。

永楽町にあった頃の桐生市役所である。桐生新町時代には戸町役場、その後桐生町役場と称して本町三丁目や五丁目に置かれていた。狭隘で不便を来すため、明治34年（1901）に西安楽土に新庁舎が建設され、市制が施行された大正10年（1921）からは、そのまま市役所となった。市の発展に対応すべく建物は増改築が重ねられ、昭和30年頃には絵葉書に見られるような重厚な建物となった。当時この市役所周辺には織物協同組合や織物検査所、税務署、郵便局などがあり市内屈指の官公庁街が形成されていた。市役所が織姫町に移転したのは昭和40年（1965）のことである。

The main article

- 「feel NIPPON 春 2012」 出展報告
- 会員事業所アンケート 調査結果報告
- 会員事業所紹介

3月の無料相談会 開催のお知らせ

- 信用保証協会 金融・経営相談
3月13日(火) 午前9時30分～正午 当所2階 相談室
- 行政書士なんでも手続き相談
3月9日(金) 午後1時30分～午後3時30分 当所4階 404号室
- 特許発明相談
3月16日(金) 午後1時30分～午後3時30分 当所2階 相談室
- 法律相談
随時予約を受け付けます(連絡先: 桐生商工会議所 Tel.0277-45-1201)

Contents 2012.3

もくじ

シリーズ 産業観光きりゅう紀行①

- 「中世豪族の屋敷構え伝える 連綿と四百五十年の時刻む」彦部家住宅 1
- 「feel NIPPON 春 2012」桐生のノコギリ屋根工場を全国に発信 2
- FT「古民家等活用推進プロジェクト」事業報告 3
- 当所特別会員会議開催報告／通常議員総会のお知らせ 4
- 会員アンケート集計結果報告② 5
- FT桐生学報告／「定期市サミット」報告 6
- インフォメーションコーナー 7
- 青年部 第31回全国大会越中富山大会報告／女性会 県商女性連新年懇談会報告 8
- 群馬県機械金属工業技術者表彰式 9
- 管内景況調査結果(平成23年10月～12月期) 10
- 両毛5市ネットワークコーナー 11
- 会員事業所からの発信(意匠 荻野/Eatい～と) 12

表紙: 「絵葉書に見る桐生」シリーズ 絵葉書提供: 川嶋伸行氏

人 口 123,221人 (- 147)
世 帯 数 50,199世帯 (- 14)
商工業者数 6,249人
会 員 数 1,879人 (+ 2)

人口、世帯数は1/31現在、事業所数は平成18年事業所統計より算出。会員数は2/1現在。



ピックアップデータ

有効求人倍率(12月)

前月比
 ◆桐 生 0.69 (±0.00)
 ◆群 馬 県 0.85 (+0.06)
 ◆全 国 0.71 (+0.02)

桐生公共職業安定所調べ

群馬県乗用車新車登録台数

前年同期比
 ◆11月 4,266台 (+ 8.8%)
 ◆12月 4,277台 (+19.2%)
 ◆1月 5,353台 (+43.9%)

群馬県自動車販売店協会調べ

インターネットのことなら何でも

インターネット
接続サービス

ホスティング
サービス

セキュリティ
サービス

専用線接続
サービス

ホームページ
作成サービス



株式会社 サンフィールド・インターネット

群馬県桐生市広沢町3-4025 フリーダイヤル0120-55-0520
<http://www.sunfield.ne.jp/> office8@sunfield.ne.jp

まごころ一番
桐生典礼会館

事前相談24時間
承ります

☎0277-55-0101
<http://www.kiriten.co.jp/>

桐生商工会議所3月のスケジュール

1日(木)	関商連 平成23年度運営研究会 (大宮) 2日迄		
2日(金)	北関東産官学研究会講演会「伝建地区と歴史まちづくり」〔後援〕 (地場産センター)	16日(金)	関東商工会議所女性会連合会 女性会長会議・講演会 (東京商工会議所) 第5回きりしんビジネスマッチングフェア〔後援〕 (市民文化会館) 平成23年度新入社員教養講座 (桐生地域職業訓練センター) 特許発明相談 (当所2階相談室)
5日(月)	第17回桐生ファッションウィーク第2回実行準備委員会 (405号室)	19日(月)	県連合会 予算総会 (前橋商工会議所)
6日(火)	会頭・幹部会議 (応接室) 青年部 役員会 (桜の間) 中小企業支援強化ネットワーク事業工場視察研修会 (リコユニテック(株)本社工場)	21日(水)	第49回群馬県溶接技術コンクール (群馬産業技術センター) 繊維部会 協議会 (501会議室)
7日(水)	2012桐生テキスタイル・プロモーション・ショー〔協賛〕(東京・青山) FT生活文化委員会「地元野菜を使った料理教室」(桐生市南公民館)	22日(木)	県連合会 工業・労働合同委員会 県連合会 地域開発・建設委員会
8日(木)	J I S 溶接技能者評価試験 (群馬産業技術センター) 商業部会 協議会 (桜の間) 経営安定セミナー「中小企業経営者のための事業承継対策と国の支援策」 (405号室)	23日(金)	桐生商工会議所 総務委員会 (桜の間)
9日(金)	行政書士なんでも手続き相談会 (404号室)	26日(月)	県連合会 商業・物流委員会 県連合会 総務・金融税務合同委員会
13日(火)	会頭・幹部会議 (応接室) 工業部会 協議会 (桜の間) 環境・生活部会 議員会 (501会議室) 県連合会 専務理事会並びに県幹部との情報交換会 (県中小企業会館)	27日(火)	会頭・幹部会議 (応接室) 県連合会 繊維等地場産業委員会
14日(水)	建設部会 議員会 (501会議室) 日商 各種委員会 (東商ビル) 女性会 コーラス練習 (市民文化会館) FT第6回桐生学 (桐生テクノパーク)	28日(水)	桐生商工会議所 正副会頭会議 (会頭室) 桐生商工会議所 常議員会 (オピニオンホール) 桐生商工会議所 通常議員総会 (ケービックホール) 女性会 コーラス練習 (市民文化会館)
15日(木)	県連合会 交通・観光委員会 日商 常議員会・議員総会・第115回通常会員総会・会員懇親会 両毛五市商工会議所協議会 事務局長会議 (502会議室)	29日(木)	両毛五市商工会議所協議会 第2回会頭会議・懇親会 (501会議室)
		30日(金)	第70回青少年発明クラブ全国会議 (発明会館)

2月24日現在

新入会員の紹介

ご入会ありがとうございました。

(平成24年2月1日～2月23日現在) (順不同・敬称略)

部会	事業所名	代表者	業種	住所
建設	ケアイスター不動産(株)	塙 圭 二	不動産業	美原町

特別会員

部会	事業所名	代表者	業種	住所
理財・厚生	(財)全日本労働福祉協会群馬県支部	小 浜 尚	医療保健業	高崎市

太田商工会議所 / 地域ジョブ・カードサポートセンターよりお知らせ

ジョブ・カード制度 をご利用ください!

人材確保・育成を目指す経営者の皆様へ

助成金を伴う職業訓練制度(厚生労働省/ジョブ・カード制度)の活用をご提案いたします!

詳しくは…

桐生商工会議所 又は 太田商工会議所
地域ジョブ・カードサポートセンター



TEL.0276-45-2121

ジョブ・カード事業HP

参考 <http://www.jc-center.jp/>

NTT 東日本

群馬支店 管内

約3世帯に1世帯は、
フレッツ光をご利用中です

FLET'S 光

詳しくは **0120-116116** | <http://www.ntt-east.co.jp/gunma/>

●営業時間 9:00～21:00 年中無休 (年末年始除く)
*設備状況などによりご利用いただけない場合があります。

NTT東日本 群馬支店

新大型保障プラン

定期保険

アクサ生命

+

普通傷害保険

アクサダイレクト

アクサ生命保険株式会社 桐生営業所

〒376-0023 桐生市錦町3-1-25 桐生商工会議所会館3F

織物の産地として発展してきた桐生市には、ものづくりの伝統が息づいている。

繊維産業のみならず機械金属工業を中心とした製造業でも、類いなき技術を有し、優れた製品やユニークな独自商品を開発、生産している事業所が数多く存在する。

そこからつくり出されたものに注目し、「ものづくりのまち桐生」の魅力を再発見したい。

Petit Psyche –プチ・プシュケー–

加栄レース株式会社



安心・安全・エコなキッズソファ

加栄レース(株)が開発した『Petit Psyche–プチ・プシュケー』は、子どもの安全と座り心地を第一に考えたキッズ用ソファである。そのデザイン性と可愛さは「平成 23 年度グッドデザインぐんま」にも選定された。

木枠や金属の部材を一切使わず、やわらかい素材のみで作られているので“安全”。また、抗菌防臭加工を施しており、カバーは簡単にはずして洗濯機で洗うことができるので“安心・清潔”。さらに、ボディはリサイクルチップウレタン製で“エコロジー”。抜群の安定感と座り心地で、2歳～7歳頃まで快適に使用可能。

Psyche (プシュケ) とは、ギリシャ神話の中に登場する女神のこと。ギリシャ語で、サナギから美しく変容する「蝶」や、変化して成長していく「心」を意味しており、はやく大人になりたいと願う子どもの気持ちと、変化、成長し続けたいという同社の思いが込められている。

製造・販売 加栄レース株式会社

所在地 〒376-0013 桐生市広沢町7-5281-1

電話 0277-52-5652 FAX 0277-52-5651

URL www.kaei-lace.com



彦部家住宅

中世豪族の屋敷構え伝える
連綿と四百五十年の時刻む

畑地をまっすぐに貫いた道が茅葺きの長屋門に吸い込まれるように伸びている。門をくぐると正面に寄棟造りの主屋、右手に隠居屋として建てられた冬住み、左手は室町時代の公家文化の香りを漂わす池泉回遊様式の庭園。広沢町に横たわる八王子丘陵の一つのピークである手白山の東麓に建つ彦部家住宅は、中世の豪族の屋敷構えをほぼ完全な形で現在に伝えている。

築城以来、450年以上の間、ここには連綿として築城者の後裔が住み続けている。全国でも希有なことであり、現在の当主は彦部篤夫さんである。

桐生彦部家の祖先信勝は足利将軍家の重臣晴直の二男で、永禄4年(1561)金山城主由良成繁から広沢郷に千足の地を賜り、屋敷を構えて定住した。父晴信・兄輝信は永禄8年(1565)三好の乱で13代将軍義輝と共に殉死。そこで、信勝は戦乱後、兄輝信の遺児信直を引き取り嗣子としたという。

彦部一族はその後、武士を捨て郷土となり、江戸時代には代々名主をつとめた。明治に入ると機織業を興し、篤夫氏より三代前の彦部駒雄氏は大正末期から昭和初期にかけて桐生織物同業組合の名組合長として業界をけん引。強力な指導力で内外の販路を開拓し、世界大恐慌を克服したと伝えられる。

広大な敷地の中に建つ彦部家住宅は平成4年に国重要文化財に指定された。中世の面影を映す桐生を代表する史跡であるが、織物工場や寄宿舍、医務所も残り桐生織物史の一頁を記した産業遺産でもある。



- 住所／桐生市広沢町6丁目877
- 電話／0277-52-6596
- 国重要文化財・2004 わがまち風景賞
- 土・日・祝日開館 入館料／500円(大人)

展示商談会「feel NIPPON」に出展 桐生の“ノコギリ屋根”を全国に発信!!

2/8 ~ 2/10 東京ビッグサイトで

全国から52商工会議所が参加

桐生商工会議所は二月八日から十日まで東京ビッグサイト東展示棟で開催された地域力活用新事業∞全国展開プロジェクト共同展示商談会「フィールニッポン春2021」にブースを出展し、桐生の産業観光資源であるノコギリ屋根工場と、そこから作り出されている繊維製品の数々を多くの来場者にPRした。

この商談会は、毎年春と秋に開催される東京ギフトショーとグルメ&ダイニングスタイルショーと同時開催で日本商工会議所の主催。今回は全国から五十二の商工会議所が出展し、地域資源を活用した特産品開発や新商品開発、観光促進の取り組みなどを紹介した。当所は、平成二十二年度に取り組んだ「一店一作家（二工場）プロジェクト」に続き、二回目の参加となった。

当所では平成二十年十二月にノコギリ屋根博覧会を開催し、桐生市のノコギリ屋根工場から生み出される数々のものづくり製品を工場の概要とともにプレゼンテーションしたが、博覧会から三年を経過し、全国的にも注目を集めて

いる現在、ノコギリ屋根工場を巡るさらに新しい動きについてフィールニッポンへの参加を通して全国に発信した。

「ノコギリ屋根工場のあるまち桐生」ものづくりとまちづくりの連環」をテーマに、ノコギリ屋根工場が持つ特徴ある景観とその可能性、そこから生み出される地域固有の繊維製品を紹介。

製品では、朝倉染布(株)の「超撥水風呂敷ながれ」を実



際に水槽を用いてその撥水効果を実演したほか、(株)笠盛の刺繍製品、金子織物(株)のフェザーカット織物、共立織物(株)のゴブランバッグ、新井淳一氏のテキスタイルなど多彩な品を展示した。

また、ペーカリーカフェレングアや青柳などノコギリ屋根工場の新しい活用事例をパネルで紹介した。そのほか、桐生のノコギリ屋根工場を数多く撮影してきた写真家吉田敬子氏の写真も掲示し注目を集めた。

会場では、平成二十年度の事業で作成した「桐生新町織

物産業史近代建築図／産業観光マップ」や今年度ファッショントウン桐生推進協議会まちづくり委員会の古民家等活用推進プロジェクトで作成した「桐生古民家等活用事例集」を来場者に配布した。

期間中は有名百貨店のバイヤーや旅行関係業者、各地でまちづくりに取り組んでいるNPO団体など幅広い分野からの来場者があり、桐生産織維製品の品質の高さを周知し、ノコギリ屋根工場を核とした産業観光に大きな期待を感じさせた。



桐生のノコギリ屋根工場を全国にPRした（上）
多くの来場者で溢れた東京ビッグサイト（下）

古民家等活用プロジェクト

今年度の取り組みを報告

桐生市に多く残るノコギリ屋根工場などの古い建物を保存活用するため、使いたい人と貸したい人をマッチングしようとして取り組んでいる「古民家等活用推進プロジェクト」(ファッショントウン桐生推進協議会まちづくり委員会主管・佐々木正純プロジェクトリーダー)は、二月六日にア

ジュール竹芝(東京都港区)で行われた活動報告会に参加し、今年度の事業について説明した。

「住まい・まちづくり担い手事業」(実施主体は国土交通省)は、持続可能なストック型の社会への転換、質の高い住宅を長期にわたり使用していくための市場環境、市街地環境の整備が求められている中、住宅の建設、維持管理、流通、まちづくり等についてのNPO法人、任意団体等の活動を促進することを目的に先導的な活動を公募し、優れた提案に対して、予算の範囲内において、活動の実施に要する費用の一部を補助するもの。今年度は、長期的・継続

的なまちづくりを進めていくため、全国から九十六団体の応募があり、審査の結果、二十六団体が選定された。

報告会では、三つの分科会に分かれ、各々が取り組みを報告した後、「建築等を通じて地域の景観まちづくりを進めるために」と題したシンポジウムが行われた。

ファッショントウン桐生推進協議会の活動内容は、「地域再生や定住化支援のための古民家等活用推進プロジェクト」。古民家・ノコギリ屋根

工場・蔵等の所有者と活用希望者とをマッチングさせる活動を推進し、歴史ある建築物や町並みを活かす提案をしていくことで、桐生の古民家等を全国ブランド化し、地域再生や定住化を支援し誘導することを目的としている。昨年度の同事業で、かんのんまちづくりの会が中心となって取り組んだ「古民家等活用検討会」を今年度は、ファッショントウン桐生推進協議会

のまちづくり委員会(佐々木正純委員長)が引き継ぐ形で実施してきた。

昨年九月に第一回プロジェクト会議を開催し、月一回のペースで会議を重ねてきた。

桐生市にも全面的な協力を要請し、「官民検討会」を組織、五回にわたり協議をしている。

十一月頃からは、古民家等の所有者へ意向確認のためのヒアリング調査と建物の実測調査を本格的に開始し、メンバーが休日を利用して情報を収集した。これまでに六十件ほどの物件が集まった。具体的なマッチングの成果はまだ出ていないが、今後専用ホームページを作成し、広く情報を提供していく考えだ。



古民家等の所有者にヒアリングするプロジェクトメンバーら

古民家等活用事例集 完成

本プロジェクトの一環として、市内の古民家等の活用事例を集めた「桐生古民家等活用事例集」がこのたび完成した。

掲載したのはベーカーリーカフェ、フレンチやウチヤマ洋菓子店、若宮とうふ、菓匠青柳など新しい活用をみせる代表的な二十九の事例。新旧の写真を比べ比較でき、時代の変遷がわかるレイアウトになっている。

仕様は、両面カラーのA2



サイズ。希望者はファッショントウン桐生推進協議会事務局(当所総務課内)まで。

3/18 古民家物件見学バスツアー

活用希望者の参加を募集中

古民家等の所有者と活用希望者とをマッチングさせる活動を推進している本プロジェクトでは、その一環としてこれまでに実施した所有者へのヒアリングで集まった物件を、活用を希望する皆様に見学してもらおうためのバスツアーを企画した。現在参加者を募集している。詳細は次の通り。

▽日時 平成二十四年三月十八日(日) 午前九時～午後四時(予定)

▽集合場所 以下のいずれか ①桐生商工会議所(一階口

▽定員 三十名(先着順) ※当日の見学予定場所などその他詳細につきましては、ファッショントウン桐生推進協議会事務局(当所総務課内) TEL〇二七七一四五―一二〇一 または、HP = <http://www.kiryuccior.jp/FTnet/>

初の「特別会員会議」開く

地域外の会員事業所と意見交換

当所は二月十七日に初の「特別会員会議」を開催し、地域外の会員事業所の代表者らと懇談、活発に意見交換を行った。

特別会員は平成二十二年二月の常議員会で規程を改正、地域外の商工業者でも当所の事業活動などに賛同するものなら加入できる仕組みを整えた。議員選出などの選挙権、被選挙権などはないが、情報提供やイベントへの参加、開館利用、相談業務などは一般会員と同じく扱われる。

当所の管轄地域は合併前の旧桐生市の区域、新里町や黒保根町の事業所は当所の活動に参加できなかった。

昨年一月から会員勸奨活動を始め、現在までに二十五事業所が加入している。

桐生プリオパレスで開かれた特別会員会議には、そのうち十三事業所が出席、正副会頭、専務理事らと話し合った。日野茂会頭は「地域外の特別会員の声を出来るだけ多く聞きたい。情報を共有することで、各企業の力となる」と挨拶。続いて、長尾昌明専務理事から当所の概要が説明され

た。

意見交換では「東京電力の電気料金の値上げはダメージが大きく企業の経営を左右する。会議所として強く反対して欲しい」など、電力問題の話題が多く交わされた。当所は同会議を定期的に開催していく考えだ。

特別会員会議の出席会員は次の事業所。(順不同)

- ▽星野物産(株)▽東栄化学工業(株)▽(株)ミツパロジステイク
- ▽(株)東葉電機製作所▽(株)ミツバサンコーワ大間々事業所
- ▽近藤酒造(株)▽(株)サンコー電子▽柳河マシントック(株)▽医療法人社団日望会みどり病院
- ▽(有)銅林工業所▽(株)正田製作所▽関東開発(株)▽東武興業(株)桐生カントリークラブ



13事業所が出席した特別会員会議

桐生市「緑の分権改革」調査スタート

桐生市は今年度の「緑の分権改革」調査事業として、黒保根町下田沢地区で「小水力発電による過疎地域への電気自動車の導入」についての実証調査をスタートさせ、二月一日に関係者を集めて事業開始セレモニーを行った。

この事業は国の委託事業として募集したもので、全国から百七十一の自治体が提案、桐生市を含め三十二件が採択された。

黒保根浄水場内に出力最大三キロワットの小水力発電機を設置、電力をいったん二十キロワットの蓄電池に蓄え、これから電気自動車に電力を供給、余剰電力は浄水場で自家消費する。電気自動車は地元(NPO)法人グループ28(佐々木耕成理事長)の「過疎地有償運送事業」に貸与され、お年寄りの送迎など日常の移動支援に活用される。

セレモニーには、行政関係、

地元関係者など約三十人が出席、「小水力発電を具体的な事例に活用し、資源循環社会の仕組みづくりを検証したい」と亀山豊文市長が挨拶した。

実証調査は三月九日まで行われ、これと併せ「桐生市緑の分権改革推進会議」を開催し、課題や取り組みの方向性などを協議する。会議は五人の委員から構成され、当所からは石原雄二事務局長が委嘱されている。



黒保根浄水場に設置された小水力発電機

3月28日に通常議員総会

桐生商工会議所の通常議員総会が三月二十八日(水)午後三時から、会議所会館六階ケービックホールで開催される。

同総会は、平成二十四年度の事業計画並びに重点事業項目、一般会計をはじめとする各会計収支予算案などが上程される。

パソコンで楽々記帳!!

事務合理化、経営改善、何でもお気軽にご相談ください。スタッフ一同皆様からのご連絡をお待ちしています。



有限会社 山上会計事務所
税理士 山上達也事務所

<http://yamakami.biz>

TEL:0277-46-1122 FAX:0277-22-0338
桐生市元宿町 9-26 e-mail:info@yamakami.biz

郷土銘酒



近藤酒造株式会社

TEL 72-2221(代) FAX 73-1603

会員事業所アンケート結果②

「景気対策」「産業活性化対策」

強く求める声多い

桐生商工会議所が昨年暮れに行った会員アンケートの結果報告二回目。

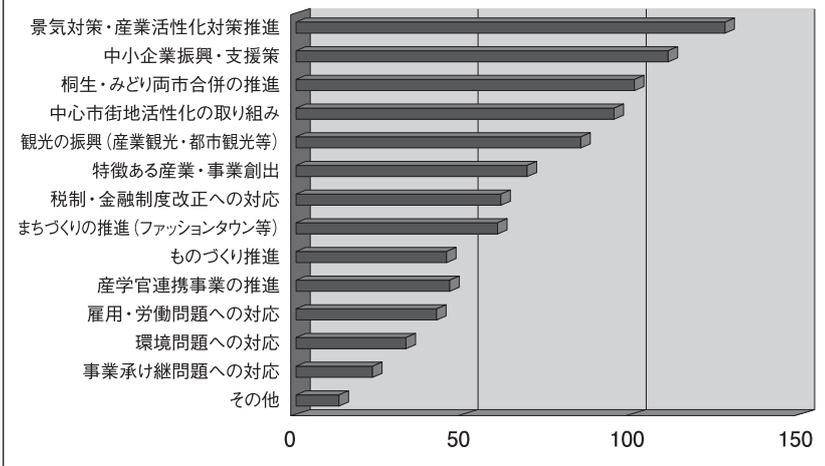
商工会議所に取り組んでも

らいたい事業などについて尋ねた結果（複数回答）は、①景気対策・産業活性化対策を求

める声が128票でトップ、②中小企業振興・支援策が111票でこれに続き、昨年同様の結果となった。

次いで、③桐生・みどり両市合併の推進（101）④中心市街地活性化の取り組み

商工会議所に取り組んでもらいたい事業等



（94）で、昨年より順位が入り替わり合併の必要性が明らかになった。2位から5位までは、商工会議所の重点事業計画と一致した結果となっている。また、6位以下は⑥特徴ある産業・事業創出（69）⑦税制・金融制度改正への対応（61）が入り替わった以外、⑬事業継承問題への対応（23）までの順位は

昨年の調査と同じ結果となった。

その他の意見には「企業流出の阻止」「工場誘致」があげられ、市全体を取り巻く厳しい経営環境が伺えた。また、「若い人の能力創出」「群大生を積極的に雇用する環境づくり」など今後を担う若年層が活躍できる場の創出を望む声もあった。

商工会議所が進める経営改善普及事業について、どんな

ことに力を入れて欲しいかを尋ねた結果（複数回答）は、①資金調達支援を求める声が109票でトップ、②販売促進支援が84票でこれに続き、昨年と同様の結果となった。

しかし、昨年に比べ1位、2位の差が大きく、厳しい資金繰りを強いられている会員事業所が多いことが伺われた。

次いで、③経営資質向上支援（50）④経営情報の提供（48）⑤経営全般の相談・指導（45）と、経営に関する指導業務を望む声が続いた。昨年より若干の順位の上下があるものの、厳しさの中で自らの企業の経営革新や体質改善に取り組む事業者や、会議所からの情報発信を望む会員事業所が多いことがわかる。

昨年順位を上げた⑥IT化推進支援（43）が昨年同様6

位に位置し、IT化への対応が必然的に求められている事業所も多い。福利厚生支援、海外進出支援は昨年に引き続き、求める声はごくわずかに過ぎなかった。

この質問でも昨年の調査と比較すると全体的な順番はほぼ同様であり、厳しい中で、商工会議所の指導体制を継続して求めていると受け止められる。

※なお、フリー記入で商工会議所に対する諸々のご意見をいただきました。その中からいくつかの声を掲載します。

○平成23年度の重点事業計画の中で、観光の振興を推進しようとするなら織物資料館の実現がこの街にとって必要であると考える。

○きりゆう商品券は良いと思う。予算の問題もあると思うが、何もしないよりは良い。

○市内の空テナントの活用が急務である。

○継続している経済不況、それに加えて東日本大震災後、客足の出がぶつてきており、対策も手のうちようがなく今後の経営が危ぶまれている。経営指導及び資金調達の支援をお願いしたい。

○帳簿の個人的なご指導には、本当に感謝している。

も役立っている。桐生市のことを知ってもらうにはそういったパンフレットがあると助かる。

○今年初めて会員になり、色々な取り組みがあることを知って良かった。

○販売や物づくり、プロモーションなどの支援をお願いしたい。

○会費以外に収益を上げる事は出来ないか？もし出来るのなら、何かそういった事業をするべき。

○市外、県外への物産展の出店の斡旋又は、そういった情報がほしい。

○環境・エコ関連商品の購入・取付け者に対する助成金等の制度があれば良い。

○新製品を開発しているが、販売促進の支援及び指導をしてほしい。

○ドーナツ化現象が進む中、市街地商店街全体の魅力増、アミューズメント性、飲食等の活性化にぜひ取り組んでほしい。

○借入の為の条件枠の調査がかなり厳しく感じられる。（この他にたくさんのご意見をいただきました。今後の当所事業活動に生かしていきたいと存じます。）

FT桐生学 5回目のプログラム
「パチンコ産業と桐生」
 (株)ソフィアで学ぶ

次回最終回の開催予定は、三月十四日(水)。「機械金属工業の現在」。
 詳しくは、ファッショントウン桐生推進協議会事務局(当所総務課内)TEL四五一一二〇一または、FT桐生のホームページ(<http://www.kiryu-cci.or.jp/FTnet>)を(確認)確認ください。



今回の講師を務めた(株)ソフィアの荒井薫氏

桐生の機械金属文化の発祥と発展をテーマにした「桐生学」の五回目となるプログラムが開催され、約三十人が参加した。
 今回は、「パチンコ産業と桐生」と題して、(株)ソフィア太田事業所で開催した。長年同社のパチンコ機の開発に携わってきた渉外部主席荒井薫氏が講義を行い、子供向け遊具として輸入されたパチンコが日本独自の娯楽産業に至るまでを説明した。それに合わせ、鋳物業からパチンコ製造業へと転換した同社のユニーク社名や社内体制、三共、平和との市内三社で全国生産量の五割を誇るまでに成長していった過程を語った。講演後は、往年の機種から最新機が並ぶパチンコミュージアムを見学した。

定期市サミット

代表者集い、意見交換

中心商店街の活性化を図ろうと、群馬県内で定期的に開かれている「弁天ワッセ」(前橋市)、「買場紗綾市」(桐生市)、「下町夜市」(館林市)の代表者を集めたまちづくり講座が二月九日午後、本町四丁目のアートホール鉦座で開催

された。
 群馬県の先進商業まちづくり講座の一環として開催されたもので、群馬県内から商店街関係者らが参加した。商店街の地盤沈下が著しい中で、多くの人が集う「定期市」にスポットを当て、活性化への切り口を探ろうという企画、初めての「定期市サミット」となった。
 まず、「弁天ワッセ」について、弁天通り商店街の岸篤美理事長が事例発表。同商店街は前橋の大蓮寺の門前に形成されており、同寺に祭られている弁天様の縁日が毎月三日であることから、平成十六年九月から縁日風の定期市「弁天ワッセ」を始めた。ものづくり精神を生かした「ものづくりりと市」や飲食の「うまいもの市」、歌や踊りの「ごらく市」など多彩なプログラムで若者たちが集まり、空き店舗が埋まるなどの効果が現れているという。
 「買場紗綾市」は森寿作実行委員長が発表。平成八年三月から地元民が実行委員会を作ってスタートした青空市、天満宮の古民具骨董市、本町三丁目の楽市莫産との相乗効果により、毎月第一土曜日は本町通りが人の波であふれるほどの状況になっていること

が報告された。「重要伝統的建造物群保存地区」の選定を目指して始めたことが、継続してきた大きな要素であるとして、今年の本選定に期待を寄せた。今後は、開催日の増加や規模の拡大を行っていきたいと話した。
 「下町夜市」については、三田英彦実行委員長が発表。まちなか市民会議という市民グループが主体となって立ち上げた。人や物、金がなくても「志」で出来ることをしようと、秩父市のみやのかわ商店街の「夜市」を参考に「下町夜市」を平成十六年十月から開始。市民と商業者が一体となって取り組んできた経緯を説明した。
 それぞれの定期市は成り立

3月7・8日 東京青山で桐生TPS開催
「コンセプトは「ビューマニティー」



三市の代表が集まった「定期市サミット」

ちや目的が異なり、携わる人たちも商業者や地元住民、市民など様々だが、共通しているのは地域活性化につながっていること。参加者は、いろいろな切り口でのまちづくり事例を聞き、参考になったようだ。
 △コンセプトテーマ＝「HUMANITY(ビューマニティー)」
 △後援＝群馬県・桐生市
 △協賛＝桐生市繊維振興協会・桐生織物協同組合・桐生商工会議所
 △主催・問い合わせ＝桐生地場産業振興センター (TEL.〇二七七―四六一〇―一)

平成24年度

国税専門官募集

●受験資格

- ①昭和57年4月2日～平成3年4月1日生まれの人
- ②平成3年4月2日以降生まれの人で次に掲げるもの
- (1)大学を卒業した者及び平成25年3月までに大学を卒業する見込みの者
- (2)人事院が(1)に掲げる者と同等の資格があると認める者

●試験の程度＝大学卒業程度

- 申込期間＝インターネットによる申込みは4月2日から4月12日
受信分まで、郵送による申込みは4月2日から4月3日まで
原則インターネット申込み

<http://www.jinji-shiken.go.jp/juken.html>

- 第1次試験日＝6月10日(日)
- 問い合わせ先＝関東信越国税局 人事第二課 試験係
TEL 048-600-3111 内線2095又は2097

協会けんぽ 群馬支部から 保険料変更のお知らせです

昨年春には2年連続となる保険料率の引上げをお願いせざるを得ませんでした。現行の健康保険制度を運営する上で、増大する医療費と低迷する賃金、加えて高齢者医療への拠出金の大幅な増加が見込まれることから、財政状況は依然として厳しく、3年連続の引上げが避けられなくなりました。

このため、3月分(4月納付分)の健康保険料から、現在の料率9.47%が、9.95%に変更となります。

現下の中小企業の厳しい経営環境や家計の状況、また景気の先行きも不透明な中、大変心苦しく思っております。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

全国健康保険協会 群馬支部(協会けんぽ)
群馬県前橋市本町2-2-12 前橋本町スクエアビル4階
TEL: 027-219-2100 (代表)

桐生市合同企業説明会 参加企業募集

平成25年3月
新規学卒者対象

地元出身の学生をはじめ優秀な学生を地元企業に迎えるために「企業と学生の出会いの場」である標記説明会を下記により開催いたします。
多くの参加企業を募集しております。

日時 平成24年4月23日(月) 午後1時～午後4時 **会場** 桐生市市民文化会館4F スカイホール

対象者 平成25年3月卒業予定の大学生・短大生・専門学校生

参加費 無料 **募集企業数** 25社(予定) **申込み締切** 平成24年3月15日(木)

学生への周知 桐生市・県内及び関東・新潟・福島・長野・山梨の大学、短大、専門学校、群馬就職サポートプラザ、学生職業総合支援センター(東京都港区)開催案内送付、HPに掲載

主催 桐生市・桐生商工会議所・桐生公共職業安定所・桐生地区勤労対策協議会・桐生市労働教育委員会・群馬県東部県民局東部行政事務所

申込み・問合せ先 桐生商工会議所工業課 TEL.0277-45-1201 FAX.0277-45-1206

「ぐんま新技術・高度先進技術展示商談会 in DENSO」 出展企業募集

「新技術や高度先進技術」を提案・紹介できる県内企業を募集し、日本を代表する自動車部品メーカーである株式会社デンソーの設計者、開発者、研究者、生産技術者及び調達関係者等を対象に、展示型の商談会を開催します。

開催日時 ●平成24年5月22日(火) 13時～17時 ●平成24年5月23日(水) 10時～16時 2日間 ※5月21日(月)会場設営

会場 (株)デンソー本社 5号館ホール(愛知県刈谷市昭和町1-1) **主催** 群馬県

共催 財団法人群馬県産業支援機構 **募集期限** 平成24年3月12日(月) **募集企業数** 50社程度

対象企業 県内に拠点(営業拠点を除く)を有する企業で次の要件を満たす企業(要件)「先行開発」における共同開発、「開発部品」への適用、「量産部品」への適用などの切り口を前提として、「新技術・高度先進技術」により、VA/VE提案が可能であること。

参加費用 1社あたり3万円程度 **申込み・お問い合わせ** 群馬県産業経済部工業振興課販路支援係
〒371-8570 前橋市大手町1-1-1 電話 027-226-3359
詳しくは<http://www.pref.gunma.jp/06/g1600177.html>

群馬県商女性連

新年懇談会開く

群馬県商工会議所女性会連合会（楯政江会長）は、二月九日（木）に前橋商工会議所女性会主管の「新年懇談会」を開催し、県内の女性会会員百五十六名が参加、桐生からも十四名が参加した。

懇談会に先立ち記念講演会が二部構成で行われた。一部では群馬大学学長の高田邦昭氏より、「重粒子線がん治療の現状と大学の取組み」として、高精度で照射回数及び体への負担が少なく短期間の通院で治療出来るしくみ等をお話いただいた。二部では作家の今井彰氏よりNHK番組「プロジェクトX」元プロデューサーの立場から「挑戦者たちへ贈る言葉」として、青函トンネル・黒部ダム・VHS開発等、逆境を乗り越えた人々への取材を通して思いをお話いただいた。日本の厳しい自然環境に向き合い、地域の暮らしを豊かにするため働いた人々を例に「どんな逆境の中でも道は必ず切り開ける。」と聴講者を激励された。

引き続き、懇談会で挨拶に立った楯会長は日頃の協力に感謝を述べ、会員の団結と女

性会の更なる発展を誓った。来賓の茂原県副知事は「震災被害甚大もまだ残る県内避難者へ支援続ける。群馬DCを機会に力合わせる大事さを実感。引き続き地域活性化に尽力いただきたい」と女性会へ期待された。続いて高木市長・曾我県連会長にご祝辞をいただいた。



あいさつを述べる楯政江会長

青年部全国大会 富山大会に出席

日本商工会議所青年部主催の第三十一回全国大会越中富山大会が、富山県商工会議所青年部連合会の主管で二月十六日（木）から十九日（日）の四日間、富山市において開催された。各地商工会議所青年部などから多数参加、当所青年部からは福田雅之会長と事務局が出席した。

十六日は、日本商工会議所青年部役員予定者会議が開催され、その後、来年度福田会長が出向理事として所属する日本未来創造委員会に出席した。

十七日は、会員総会、大懇親会が開かれ、参加者は積極的に情報交換を行っていた。

翌日十八日には、記念式典が富山市芸術文化ホールで開催され、続いて櫻井よしこ氏による記念講演が行われた。

次年度の全国大会は、沖縄県那覇市で開催される予定。



富山市で開催された青年部全国大会

当所環境セミナー

30人が熱心に聴講

桐生商工会議所と桐生地区産業環境保全連絡協議会では、二月十六日（木）四〇五号室に於いて「環境セミナー」を開催し、阿部研一会長はじめ約三十名が参加した。

講師は、平井町在住の元群馬大学大学院教授で「科学者の家」主宰の工学博士・五十嵐高氏で、日立電線(株)研究所在籍時に福島原発の格納容器設計に携わった専門家の立場から、「放射性物質が環境に及ぼす影響と企業の対応」と題し、環境への影響について今後の留意点を詳しくお話いただいた。

福島第一原発の原子炉のしくみから、自然量含む低線量の被ばくりスクについて「分子生物学的な議論ではそれがゼロでない限り影響があり研究が始まっている現状である」と話し、今後は降下した放射性物質の再飛散と摂食食物に注意が必要であるとして空間線量から土壌汚染を推定する表を示し、風評被害を防ぐ対策など持論を語った。

参加者は興味深く聴講し熱心に質疑していた。



講師を務めた五十嵐高氏

次回の金融・経営相談会（桐生会場）は3月13日（火）です

原則として毎月第2火曜日9：30～12：00桐生商工会議所にて無料で開催しています

協会スタッフが皆さまの様々なご相談に応じています。創業に関する相談にも乗らせていただきます。お気軽にご相談ください。

創業・経営・再生「三つの支援」で企業の明日を積極サポート!

群馬県信用保証協会

桐生支店 ☎0277-43-6211(代)・桐生連絡所 ☎0277-45-1201(代)
桐生市錦町3-1-25(桐生商工会議所会館内) 詳しくは<http://gunma-cgc.or.jp/>まで

経営に関するご相談は、群馬銀行へ!!

- 事業継承 ●M&A ●確定拠出年金 (401k) ●事業資金のご融資 ●社債発行支援
- シンジケートローン ●金銭債権信託 (売掛債権流動化サービス) ●株式公開支援
- ベンチャー支援 ●一括ファクタリングシステム ●ビジネスネットバンキング
- ビジネスマッチングサービス ●国際業務支援 ●産学官連携

くわしくは窓口までお気軽にお問い合わせください

あなたの夢、応援します。
群馬銀行
<http://www.gunmabank.co.jp/>

”桐生から4人” 機械金属工業 技術者表彰式

平成二十三年年度の群馬県機械金属工業技術者表彰式が二月十六日（木）に群馬県庁昭和庁舎「正庁の間」で開催され、当所管内から四人の技術者が表彰された。

当表彰は、群馬県内の機械金属工業に従事する従業員で、その技術が優秀であり、県産業に貢献している功績を称えることにより、更なる技術水準の向上の意欲を高め、機械金属工業の振興を図ることを目的としている。

今回は群馬県全体で五十八人が表彰され、大澤正明群馬県知事から表彰状と記念品が授与された。

桐生管内の表彰者は次のとおり（順不同・敬称略）。

- ▽梨本厚（株）ミツバ
- ▽石田明彦（株）山田製作所
- ▽坂田康近（小倉クラッチ（株））
- ▽宮本健一（サンウエーブ工業（株）桐生製作所）



機械金属工業技術者表彰式（2月16日・群馬県庁）

移動相談所& 作成指導会開

当所では確定申告受付開始に合わせ、桐生青色申告会と共催で移動相談所を開設した。税務・金融問題等で悩みを抱える小規模事業者の諸問題を解決するため地域に密着して相談を受けようと毎年行っているもの。二月十三日（月）に川内公民館、十四日（火）に相生公民館、十五日（水）に境野公民館、十七日（金）に桜木公民館、二十日（月）に梅田公民館で開設した。また、平成二十三年分決算

書と申告書の作成指導会が、二月二十四日（金）に当所六階ケービックホールで開催され、多くの方が相談に訪れた。



ケービックホールで開催された申告指導会

3月の催事

「経営安定セミナー 中小企業経営者のための事業承継

提出はお早めに！

確定申告期限は

平成24年3月15日^{（木）}まで

対策と国の支援策

- ▽期日 三月八日（木）
- ▽時間 午後二時～三時三十分
- ▽会場 桐生商工会議所四階四〇五号室
- ▽講師 小企業基盤整備機構事業承継コーディネーター・松林伯尚氏、関東経済産業局産業部中小企業課経営承継担当・今井康貴氏
- ▽参加費 無料
- ▽主催 桐生商工会議所・桐生中小企業相談所・桐生経営安定特別相談室
- ▽申込み・問合せ 桐生商工会議所商業課（TEL 〇二七-四五一-二〇一）
- 「まちづくりシンポジウム in 桐生新町」歴史を活かしたまちづくりと防災
- ▽期日 三月十一日（日）
- ▽時間 午後一時三十分～五時
- ▽会場 桐生市市民文化会館（スカイホールB）
- ▽講師 文化庁文化財部主任文化財調査官・島田敏男氏（実践報告）、工学院大学建築デザイン学科教授・後藤治氏（基調講演）、パネルディスカッション
- ▽参加費 無料
- ▽主催 桐生市・財団法人自治総合センター
- ▽問合せ 桐生市総合政策部伝建群推進室推進係（TEL 〇二七-四六一-一一一）

- 「明日からの行動が変わるフレッシュマンセミナー」
- ▽期日・場所 三月十四日（水）・群馬県富岡合同庁舎

（富岡市田島三四三）

- 三月二十一日（水）・伊勢崎市民文化会館（伊勢崎市昭和町三九一八）
- ▽時間 いずれも午前九時三十分～午後五時三十分
- ▽講師 治勇輔氏（株）みやび豚代表取締役、（三月二十一日）藤井貴之氏・特定非営利活動法人農家のこせがねネットワーク事務局事業推進担当、杉本直鴻・パソナカレッジ講師
- ▽対象者 県内企業で働く、概ね入社三年目までの若年層社員（内定者も可）
- ▽参加費 五百円（昼食相当分）※昼食はこちから準備します
- ▽定員 各回百名（定員になり次第締め切り）
- ▽主催 群馬県
- ▽実施運営 問合せ 株パソナ（TEL 〇二七-三三四-一四一〇）

- 「経営力強化セミナー 人を動かすリーダーシップ」
- ▽期日 三月二十三日（金）
- ▽時間 午後一時三十分～三時
- ▽会場 群馬県庁二十八階二八一会議室（前橋市大手町一―一―一）
- ▽講師 長谷川和廣氏（会社力研究所代表）
- ▽定員 百名（定員になり次第締め切り）
- ▽参加費 無料
- ▽主催 群馬県
- ▽申込み・問合せ 群馬県産業経済部商政課経営支援係（TEL 〇二七-二六-一三三三九）

管内景況 調査結果

平成23年
10月
～
12月期

桐生商工会議所並びに桐生中小企業相談所が四半期毎に行っている「管内景況調査(平成23年10月～12月期)」の調査結果がまとまった。今回の調査では、対象企業396社のうち、175社から回答が寄せられた。

景況調査全体の動きは次のとおり。

【業況D-I】
今期の業況D-Iは、全体でマイナス34。前期(マイナス41)と比べると7ポイントのプラス、前年同期(マイナス43)と比べると9ポイントのプラスとなった。

業種別では、建設業マイナス6(前期比プラス35、前年同期比プラス33)、商業・サービス業マイナス53(前期比マイナス4、前年同期比プラス3)、機械金属製造業プラス12(前期比プラス43、前年同期比プラス23)、繊維製造業マイナス49(前期比マイナス13、前年同期比プラス1)となっている。

【採算D-I】
今期の採算D-Iは全体でマ

イナス37。前期(マイナス51)と比べると14ポイントのプラス、前年同期(マイナス44)と比べると7ポイントのマイナスとなった。

業種別では、建設業マイナス44(前期比プラス21、前年同期比プラス11)、商業・サービス業マイナス48(前期比プラス9、前年同期比プラス5)、機械金属製造業マイナス3(前期比プラス33、前年同期比プラス19)、繊維製造業マイナス42(前期比プラス5、前年同期比プラス8)となっている。

【来期業況D-I】

来期の業況予測D-Iは全体でマイナス36。前期(マイナス34)と比べると2ポイントのマイナス、前年同期(マイナス43)に比べると、7ポイントのプラスとなった。

業種別では建設業マイナス29ポイント(前期比プラス24、前年同期比プラス2)、商業・サービス業マイナス46ポイント(前期比マイナス1、前年同期比プラス10)、機械金属製造業マイナス3ポイント

(前期比プラス3、前年同期比プラス3)、繊維製造業マイナス44ポイント(前期比マイナス44)、前年同期比プラス17)となっている。

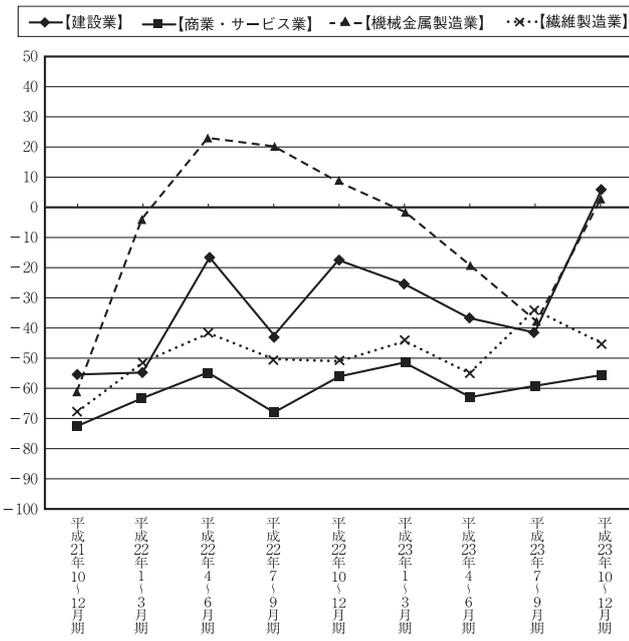
【経営上の問題点】
経営上の問題点としては、建設業では「民間需要の停滞」(24%)、「官公需要の停滞」(17%)、商業・サービス業では「需要の停滞」(21%)、「消費者ニーズの変化への対応」(購買力の他地域への流出)(ともに14%)、機械金属製造業では「製品単価の低下・上昇難」(23%)、「需要の停滞」(18%)、繊維製造業では「需要の停滞」(27%)、「製品単価の低下・上昇難」(23%)となっている。

※D-Iとは、デیفュージョン・インデックス(Diffusion Index)の略で、このD-Iの変化を分析することにより経済動向の判断を行います。このD-Iは、好転企業の割合から悪化企業の割合を差し引き算出し、好転が悪化を上回る場合プラス(+)となり、逆に悪化が好転を上回る場合マイナス(-)となります。

D-Iについては数値の水準のみならず、数値の変化がどういう方向を向いているかが重要です。

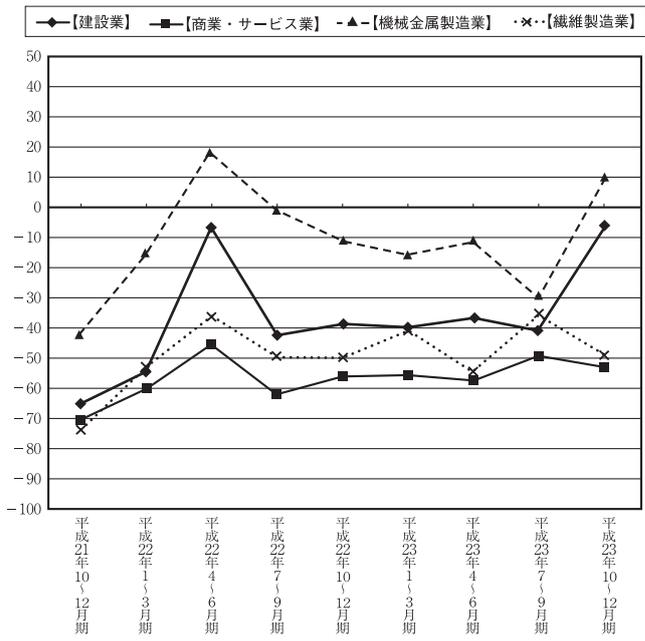
★売上額(完成工事額)の推移

[平成21年10～12月期]から[平成23年10～12月期]



★業況の推移

[平成21年10～12月期]から[平成23年10～12月期]



毛市5区ネットワーキング

佐野 Sano

春の観光シーズン到来！
佐野スプリング
フラワー
フェスティバル

いよいよ佐野市春の観光シーズンが到来。今年も日本有数の規模で佐野市の花カタクリが群生する「万葉自然公園かたくりの里」をはじめ、春の花をテーマにしたスプリングフラワーフェスティバルが開催される。



《かたくりの花まつり》
【期間】三月十六日(金)～四月八日(日) ※開花状況によっては変更の場合あり
【会場】万葉自然公園かたくりの里
【内容】①観光物産会館の臨時販売所開設 ②期間…三月十六日(金)～四月八日(日) 予定、場所…野外音楽堂
③ケーナ演奏ライブ ④日時…

三月二十日(火・祝)、場所…野外音楽堂
③安藤勇寿「少年の日」美術館特別展 ④日時…三月二十三日(金)～三月二十五日(日)、場所…野外音楽堂
④その他

管理センター内において、写真展、押し花・ガラスアート展を開催
問合せは、佐野市観光課 (TEL)〇二八三二一七三〇一(一)まで。

太田 Ota

春夏ニットの工場直販
太田ニット
バザール

太田ニット工業協同組合では、毎年恒例の『太田ニットバザール』を開催する。太田のメリヤスはその歴史も古く、今日まで洗練された技術を生かした特徴ある製品は、太田の地場産品としても有名。

当日は、オシャレで着心地のよい春夏ニット製品を太田の有力メーカーが安価にて提供。また抽選により、素敵なニット製品のプレゼント。家族でお出かけ下さいと呼び

掛けている。

◆期日 三月二十五日(日)

午前十時～午後三時三十分

◆会場 太田商工会議所三階中ホール

問合せは、太田ニット工業協同組合 (電話)TEL〇二七六一四五〇(五〇五)まで。

足利 Ashikaga
足利ふるさと検定
第四回二級検定試験
三月二十五日(日)

足利商工会議所では、足利の歴史や文化、自然、観光、伝統行事など、足利の知識の深さを認定する「足利ふるさと検定第四回二級検定試験」を次の通り実施する。

二級検定試験は、三級検定より問題をレベルアップし、「足利ふるさと検定二級公式問題集」から応用した問題を百問出題、八十問以上の正解で合格とし、合格者には合格証書が贈られる。

検定試験突破のための二級公式問題集(定価八四〇円)は友愛会館売店販売コーナーで扱っている。

◎日時 三月二十五日(日) 午前十時三十分～(受付午前十時より)

◎会場 足利商工会議所友愛会館(通三丁目)

◎出題形式 四者択一式九〇問・記述式(漢字)形式十問

◎試験時間 九十分

◎受験資格 特になし

◎受験料 一般二千円・中学生以下千円。但し、三級検定試験合格者は一般千円・中学生以下は五百円

◎申込締切 三月九日(金)まで

◎合格基準 百問出題のうち八十問以上の正解で合格

詳細は、足利商工会議所総務課「足利ふるさと検定係」(TEL)〇二八四二二一三三五(四)へ。



館林 Tatebayashi

館林さくらまつり
(三月二十五～四月十五日)
と世界一のぼりの里まつり
(三月二十五～五月十一日)

館林市観光協会では、「館林さくらまつり」を三月二十五日(日)～四月十五日(日)まで、鶴生田川両岸(城町)、多々良保安林(高根町)松沼町、近藤沼公園(下三林町)、つつじが岡パークイン(花山町)の四ヶ所で開催する。鶴生田川両岸には七百個の

ボンボリが飾られるほか、多々良保安林、近藤沼公園にも点灯され、まつりを盛り上げる。

まつり期間中の三月三十一日(土)には市役所東広場において山形の芋煮会と山形・館林の特産物の即売をはじめ、期間中多数のイベントも行なわれる。

また、「世界一こいのぼりの里まつり」が、三月二十五日(日)～五月十一日(金)まで鶴生田川、近藤沼、つつじが岡パークイン、茂林寺川、多々良沼の五会場で合わせて六千三百四十匹のこいのぼりが掲揚される。

*問合せは、館林市観光協会 電話〇二七六一七二四一一(一)館林市役所花のまち観光課)まで。



”もう一度
食べたくなる味“

Eat (いーと)

三吉町の静かな住宅街に佇む可愛らしいレンガの家でおいしいお菓子が作られている。手作りクッキー&ケーキのお店「Eat(いーと)」。

一九九三年に営業を開始、

注目!!

会員事業所からの発信

会員情報を無料で掲載します!
希望会員は☎45-1201まで

意匠荻野では、一九三〇年の創業以来、織物の紋様を描く紋意匠業を代々営み、現在は工藤房利氏が引き継いでいる。

織物の柄は、タテ糸とヨコ

”故きを温ねて
新しきを知る“

意匠荻野

今年九月一日に、「二十歳」の誕生日を迎える。店主の渡邊千栄子さんは幼い頃から母親の手作りおやつに親しみ、自然とお菓子作りに興味を持った。「安心・安全をモットーに、もう一度食べたい味を目指している」と語る千栄子さん。自分の娘がアレルギー体質だったこともあり、出来る限り添加物の使用を抑えた自然の味を心掛けている。子どもにも安心なお菓子として保

育園や幼稚園、小さい子を持つママたちからも人気を集めている。特に絶品のロールケーキは、口コミで評判を呼び、市内はもちろん遠方から買いに訪れるファンも少なくない。「お客様に育ててもらった店。昨日より今日、今日より明日、腕前も味も日々成長していきたい」と謙虚に話した。地元中学生の職場体験を快く受け入れるなど地域への感謝も忘れていない。

これから卒業式、入学式、ホワイトデーと行事が続く。人生の記念日を、思わず顔がほころんでしまう甘くてお

人である。十五年程前にこの業界へ入って以来、日々の仕事を通して修行を重ねることに、織物の奥の深さと素晴らしさを痛感しているという。

従来の紋意匠図は、方眼紙のマス目一つ一つを手作業で塗りつぶして作成していたが、現在はコンピュータを使った作業が主流となっている。

工藤氏は以前の引き合いで、海外の顧客へ紋意匠データを納入した経験があり、いずれは桐生の伝統技術の素晴らしさを海外の人にも多く知ってもらえるようになればと考えている。

しいお菓子と一緒に迎えるのもいいかもしれない。

本紙同封の「会員得々クーポン券」も是非ご利用ください。

▽営業時間〓午前九時三十分〜午後六時(日・祝日は午後五時まで)不定休

▽住所〓桐生市三吉町二一六―五

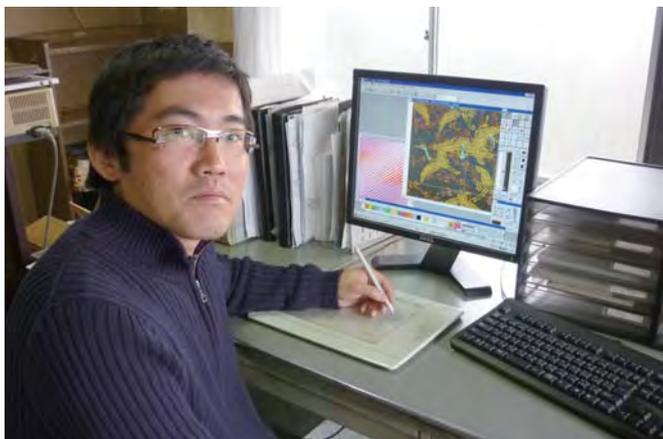
▽電話〓〇二七七―四五一―一六一六

伝統ある桐生の意匠職人の技と魂は、時代とともにその形を変化させながらも、現在へ脈絡と引き継がれている。

▽住所〓桐生市境野町四丁目八五六―一

▽電話〓〇二七七―四四一七八三六

△HP〓<http://www.asobie.net.jp/>



若手紋意匠職人の工藤房利氏



渡邊千栄子さん(左)と妹の金子純子さん(右)